

ヴァージル・ホーキンス氏

大阪大学大学院国際公共政策研究科、教授。2002年に博士号（国際公共政策）を取得。特定非営利活動法人AMDAの職員としてカンボジア、ザンビアで開発関連の活動に従事（2002～2007年）。大阪大学のグローバルコラボレーションセンターの助教（2007年）を経て2010年より現職。専門は国際政治。武力紛争、国連安保理、アフリカの政治などの研究に取り組んできたが、現在は国際報道を中心に研究・発信をしている。『Stealth Conflicts: How the World's Worst Violence Is Ignored』（2008年）などの書籍を執筆。国際報道ウェブサイトGlobal News View (GNV)の創設者・編集長。

石戸 諭（いしと・さとる）氏

1984年東京都生まれ。2006年立命館大学法学部を卒業し、同年に毎日新聞社に入社。岡山支局、大阪社会部、デジタル報道センターを経て、2016年1月にBuzzFeed Japanに移籍。2018年4月の独立後、フリーランスのノンフィクションライターとしてテレビやラジオにも出演している。主な著書に『東京ルポルタージュ』（毎日新聞出版）、『ニュースの未来』（光文社新書）など。「ニュースウイーク日本版」の特集「百田尚樹現象」で第26回「編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞」作品賞を受賞した。

金成 隆一（かなり・りゅういち）氏

1976年生。慶應義塾大学法学部卒、2000年朝日新聞社入社。大阪社会部、ハーバード大学日米関係プログラム研究員、ニューヨーク特派員、東京経済部、ロンドン特派員を経て現職。オンライン教育の世界的な展開を伝える報道で第21回坂田記念ジャーナリズム賞を、アメリカ報道で2018年度ボーン上田記念賞を受賞。著書に『ルポ トランプ王国』『ルポ トランプ王国2』（いずれも岩波新書、第36回大平正芳記念賞特別賞）、『記者、ラストベルトに住む トランプ王国、冷めぬ熱狂』（朝日新聞出版）など

田原 徳容（たはら・のりまさ）氏

大阪市出身。関西学院大学社会学部卒業後、1994年読売新聞大阪本社入社。姫路支局、神戸総局、大阪本社社会部で、阪神・淡路大震災、神戸連続児童殺傷事件、大阪教育大付属池田小学校の児童殺傷事件、JR福知山線脱線事故を取材。東京本社国際部、バンコク支局、ニューデリー支局、ロサンゼルス支局長、アジア総局長（アジア全域担当）、国際部次長、大阪本社運動部長などを経て現職。現在はパリ五輪、インバウンドなどを統括。同志社大、立命館大、関西大で「グローバル・サウス」の講義を担当する。

宮本 華（みやもと・はな）氏

大阪府出身。2019年大阪大学外国語学部卒、朝日放送テレビに入社。大阪府警担当、遊軍記者、ニュース情報番組「news おかえり」のディレクターを経て現職。閑バイトやパパ活など、未成年をとりまく問題に焦点をあてたドキュメンタリーフォト制作。現在は大阪府政・市政担当。今年4月には大阪・関西万博に参加する国の事情をテーマにドキュメンタリーを制作するためにアルメニアを取材。

加藤 さゆり（かとう・さゆり）氏

1983年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。2006年関西テレビ入社。大阪府警、大阪行政、医療担当などを経て、2013年から3年間FNNベルリン支局特派員。帰国後は神戸支局長、夕方ニュース番組ディレクターを担当。産休・育休を経て、2023年より解説デスクとして「news ランナー」「旬感LIVE とれたてっ！」に出演。困難女性支援やジェンダー平等に関する取材も継続中。

関西プレスクラブ (Kansai Press Club)

関西に本社、支社などの拠点を置く新聞社、テレビ、ラジオ、通信社などで1994年5月18日に設立された。2024年4月1日現在の加盟社は27法人29社（新聞社16法人18社、放送局9社、通信社2社）。このほか、報道に携わったOBらが個人会員として、一般企業・団体、大学などが賛助会員として参加している。各種の記者会見や講演会を開催するとともに、ジャーナリストの後進育成を目指すシンポジウム、衆議院選挙前の政治討論会などを主催している。